平成 26 年 6 月 6 日

関係者様

京都府立与謝の海支援学校
校 長　今 井 俊 行

第 11 回姿勢保持学習会の御案内

初夏の候　ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本校の教育に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本校では「平成 26 年度特別支援教育体制整備の推進」地域開放講座により、下記のとおり姿勢保持学習会を計画いたしました。同じ地域の皆様と共通の理解や学習を深めるために 10 年前から「姿勢保持学習会」を実施しています。

今回は障害の重い子どもたちの「腹臥位を考える」をテーマに一日目に当事者の御家族等をお迎えしたシンポジウム、二日目に長年にわたり、理学療法士として、重症児とその家族の生活を支援してこられた染谷淳司氏をお迎えして、講演を行いたいと考えています。

貴重な機会でもありますので、障害のある人と日常的に関わる方、一緒に考えていこうと思われる方、多数御参加いただきますよう御案内申し上げます。

記

1　日時　平成 26 年 8 月 23 日（土）　13:30 から 16:00 まで
平成 26 年 8 月 24 日（日）　10:00 から 15:00 まで
（例年よりも 1 か月遅い開催になります。御注意ください。）

2　対象　学校関係者、福祉関係者及び医療従事者、障害のある人と関わる方々
学習会の内容に関心のある方々

3　場所　京都府立与謝の海支援学校　視聴覚室、運動機能指導室

4　内容　8 月 23 日（土）（定員 100 名）
シンポジウム「"腹臥位" を考える－わが子の腹臥位の経験から－」
話題提供①（30 分間）
山本ひろみ氏（元京都府立舞鶴支援学校児童保護者）
佐織　学氏（京都府立舞鶴支援学校教諭）
話題提供②（30 分間）
阿邊真弓氏（京都府立与謝の海支援学校生徒保護者）
橋本亜佳里（京都府立与謝の海支援学校教諭）
オープンディスカッション
パネリスト：山本氏　阿邊氏　佐織氏　橋本
助言：染谷淳司氏（東京小児療育病院みどり愛育園理学療法士）
進行：篠原　勇（京都府立与謝の海支援学校教諭）

8月24日（日）（定員100名）

講演1

「原著報告：『日常生活に腹臥位系姿勢を組み込んで

―26年間の実態調査―』」

東京小児療育病院みどり愛育園　理学療法士　　染谷淳司氏

講演2

「多様な姿勢から腹臥位系姿勢を考える：『姿勢の選定（ポスチュアリング）』」

東京小児療育病院みどり愛育園　理学療法士　　染谷淳司氏

8月23日、24日　与謝の海支援学校職員による自主製作機器展示

5　日程

8月23日（土）

13:00　受付開始

13:30　シンポジウム「"腹臥位"を考える－わが子の腹臥位の経験から－」

16:00　終了

12:30～13:15　機器展示（運動機能指導室）

本校の職員が工夫・手作りした姿勢保持具、移動補助具、遊具などを展示します。

興味のある方はどうぞ御覧ください。

8月24日（日）

9:00～9:50　受付開始・機器展示

10:00　講演1　「原著報告：『日常生活に腹臥位系姿勢を組み込んで

―26年間の実態調査―』」

12:00　昼食　（機器展示見学できます）

13:00　講演2　「多様な姿勢から腹臥位系姿勢を考える：

『姿勢の選定（ポスチュアリング）』」

15:00　終了

9:00～9:50　機器展示（運動機能指導室）

本校の職員が工夫・手作りした姿勢保持具、移動補助具、遊具などを展示します。

興味のある方はどうぞ御覧ください。

6　その他　参加費は両日とも無料です。

第二会場について

今回の学習会には保育はありませんが、お子様同伴の参加も大歓迎です。

お子様と会場に入っていただいても結構ですが、一緒に会場に入りにくい状況のある方に、第二会場を準備し、会場の様子を生中継いたしますので、お気軽に御参加ください。

7　参加申し込み

別紙申し込み用紙にて、郵便、ファックスまたはＥメールで８月８日（金）までにお申し込みください。なお、両日ともに定員になり次第締め切らせていただきます。早目にお申し込みください。

（定員に達していない場合は８月８日以降も受け付けます。）

Ｅメールでのお申し込みの際は「参加申し込み用紙」の内容を送信してください。

申し込み及び問い合わせ先
〒６２９－２２６１
京都府与謝郡与謝野町字男山９４５　京都府立与謝の海支援学校
第11回姿勢保持学習会　運動機能指導担当　篠原　勇
℡　０７７２－４６－２７７０　Fax　０７７２－４６－２７７１
E-mail　shino136@kyoto-be.ne.jp

講師紹介

染谷淳司(そめやじゅんじ)氏　（東京小児療育病院みどり愛育園理学療法士）

1975年から1979年、幼児通園施設「八王子つくしんぼの会・すぎな愛育園」指導員。1980年専修学校社会医学技術学院理学療法学科夜間部を卒業し、理学療法士資格取得。社会福祉法人鶴風会東京小児療育病院リハビリPT科配属。1984年同法人重症児施設みどり愛育園を兼任し、現在に至る。

1989年から「ポスチャリング（姿勢の選定）」を提唱。2008年ベッド内側臥位保持用三角マット「アンミンサン」商品化。

1999年より、医療的ケアを必要とする重度運動障害児・者の水泳活動支援「らっこ支援者の会」代表。